

Techno Report

～ テクノレポート ～

No. 77

冷媒として優れた特性を持つフロン類は、空調機器や冷凍冷蔵機器等の冷媒として広く使用されています。しかし、フロン類は、地球温暖化をもたらす性質を持っており、同量の二酸化炭素と比べてその温室効果への影響は非常に大きく、また、フロン類のうち、クロロフルオロカーボン(CFC)及びハイドロクロロフルオロカーボン(HCFC)はオゾン層を破壊する性質を有しており、モントリオール議定書に基づく生産規制等が実施されています。このため、フロン類の大気中への排出を抑制することは、地球環境保全の上で非常に重要です。

フロンの出荷量は生産規制により減少(図.2)していますが、既に機械設備の中にあるものは修理や設備更新する際に大気中に排出することなく、冷媒回収認定事業所により回収するよう、法で定められています。

冷媒回収事業所として、フロン回収で地球温暖化防止に寄与しています

当社は第一種特定製品からのフロンを回収しています。

表、H19年度に当社が回収したフロン量

ガスの種類	回収量(kg)	同左(tCO2)	温暖化係数
CFC(R12)	25	265	10,600
HCFC(R22)	4,757	8,087	1,700
HFC(R410A他)	102	202	1,980
合 計	4,884	8,554	—

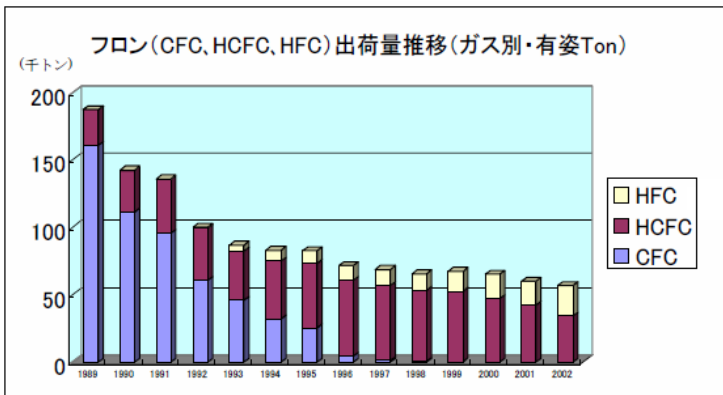


図.1 大気中のオゾン層破壊物質の観測結果と将来予測
(出典)「オゾン層破壊の科学アセスメント:2006」

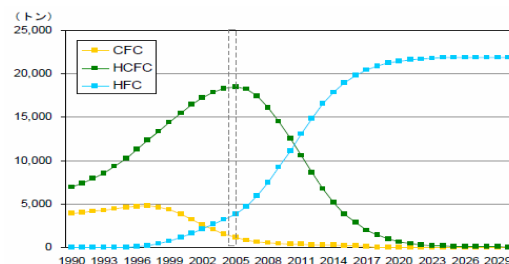


図.3 冷媒に用いられるフロン類の廃棄量の推移
(出典) 平成16年度オゾン層等の監視結果に関する
年次報告書(環境省)

TECHNO REPORT (テクノレポート)

No. 77

2008年06月10日発行

発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5 TEL 027-361-8111 FAX 027-363-1922
太田支店 TEL 0276-46-1348 埼玉支店 TEL 049-279-3011

編集 : 秋山 都木
問合せ先: 技術部/都木 橋場

URL : <http://www.fujita-tec.co.jp> MAIL: m-takagi@mail.fujita-tec.co.jp (メール配信ご希望の方はこちらまで)
本紙は、弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。